FUJIFILM

遠望監視カメラ

FUJIFILM SX800

V3.2

詳細説明書（スタンドアローンモード）

富士フイルム株式会社

BL00005224-103

目次

安全注意 1

安全にお使いいただくために....1

⚠ 警告....1

⚠ 注意....1

一般的な注意....1

使用上のご注意 2

使用環境に関して....2

設置に関して....2

使用に関して....2

ネットワーク接続仕様に関して....2

はじめに 3

各部名称....3

背面パネル....3

設置と接続 4

カメラの設置....4

ねじ穴規格....4

セットアップイメージ....5

動作モード（ディップスイッチ）....5

カメラとモニターの接続....6

背面パネル 7

メニューについて 8
メニューの使い方 8
撮影メニュー 1 10
フォーカス 10
フォーカスエリア選択 10
アイリス 10
シャッター速度 10
ゲイン 11
デイ / ナイト 11
外部トリガー 12
撮影メニュー 2 13
波長選択 13
防振 13
光学フィルタ (デイ) 14
光学フィルタ (ナイト) 14
撮影メニュー 3 15
ワイドダイナミックレンジ 15
逆光補正 15
陽炎補正 15
霞補正 15
ノイズリダクション 15
デジタルズーム 15
デジタルズーム倍率 15
撮影メニュー 4 16
撮影モード 16
明度 16
コントラスト 16
彩度 16
シャープネス 16
ホワイトバランス 16

セットアップ 1 17
日時表示 17
タイトル表示選択 17
タイトル編集 17
ID 表示 17
ID(カメラネーム) 17
日時設定 17
セットアップ 2 18
ビデオシステム 18
ビデオフォーマット 18
ビデオ出力アスペクト 18
RS485 ID 18
RS485 ボーレート 18
RS485 ターミネーション 18
プロトコル 18
セットアップ 3 19
SD カード上書き記録 19
SD カードフォーマット 19
IP アドレス情報表示 19
ファームウェア 19
ログ情報コピー 20
リセット 20
言語 /LANG. 20
工場出荷時の設定 21
撮影メニュー 21
セットアップ 21
トラブルシューティング 22
仕様 23
ライセンス 24
AVC patent portfolio license 24

安全注意

安全にお使いいただくために

ここでは、製品を安全に正しくご使用いただくために、重要な注意事項を説明しています。必ずご使用前に読み、記載内容にしたがって正しくご使用ください。

文章中の ⚠ **警告**や ⚠ **注意** は次のことを表しています。

⚠ **警告**	誤った取り扱いをしたときに、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

⚠ **注意**	誤った取り扱いをしたときに、人が傷害を負う可能性、物的損害の発生が想定される内容を示します。

⚠ 警告

- 本製品の内部に水が入らないようにしてください。火災や感電の原因となります。万一水が入ったときは、すぐにカメラに供給している電源を切ってください。
- 取り付け・締め付けは確実に行ってください。高所使用時の落下は重大な事故につながるおそれがあります。
- 高所作業を行うときは、必ず2名以上で作業を行うとともに、命綱を用いるなどして身体の安全を確保してください。バランスをくずしたりすると重大な事故につながる原因となります。
- カメラを高所へ取り付けるときは、取り付け場所の下にいる人を作業範囲外へ遠ざけてください。 落下物が人に当たると、重大な事故の原因となります。
- カメラを設置する取り付け台等の面は、水平にしてください。カメラの脱落を誘発し、重大な事故の原因となります。

⚠ 注意

- 直射日光が当たる場所にカメラを保管しないでください。
- カメラに供給する電源は、各機器が正しく接続されていることを確認したあとに入れてください。
- 運搬中の落下は、ケガの原因となるおそれがあります。落とさないように注意してください。
- カメラに供給する電源電圧は、必ず、カメラの定格電圧と一致する電圧を入力してください。定格電圧が一致していないと、火災や感電、または製品が破損するおそれがあります。
- ケーブルを着脱するときは、必ずコネクタ部分を持ってください。ケーブルを傷つけると、火災や感電の原因となります。
- 発煙·異常音·異臭·異物混入などの異常のときは、すぐに電源を切ってから速やかに購入先販売店へご連絡ください。
- 分解・改造を行わないでください。製品の機能を損ねたり、感電したりするおそれがあります。お客様による分解や改造に起因する作動不良、故障や損傷は保証の対象外となります。
- カメラを太陽に向けないでください。太陽光が集光し内部の部品が破損するおそれがあります。
- カメラの設置は底面を下にして取り付けてください。その他の姿勢で取り付けると、ゆがみにより機能低下をまねくおそれがあります。

一般的な注意

- 本書に記載された機能以外の目的で、本製品を使用しないでください。
- カメラおよびその付属品は精密機械です。決して強い衝撃を与えないでください。
- カメラはハウジング内などの雨風や直射日光、ホコリの入らないところに設置してください。
- カメラを寒いところから急に、気温と湿気が高いところに持ち込むと、レンズが曇ることがあります。このような環境へカメラを持ち込むときは、前もってカメラを使用環境温度へ適合させるなどの曇り対策を講じてください。
- カメラを長期間使用しないときは、キャップを取り付けてください。
- このカメラのレンズは、特殊反射防止コーティングを採用しています。そのため、レンズの表面がムラ状に見えることがありますが、性能には影響ありません。
- 本製品は、クラス A 機器です。本製品を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。　VCCI-A

使用上のご注意

使用環境に関して

- 温度が -10℃～+50℃（0℃以下は連続通電時）、湿度が 10％～80％（ただし結露のないこと）の場所で使用してください。
- 高温・多湿で長時間連続使用しますと、部品劣化により寿命が短くなります。
- 溶剤、薬品を扱う場所に設置しないでください。

設置に関して

- ケーブルを配線するときは、電気製品（蛍光灯）など他の配線には近づけないでください。近づけて配線すると、画質や音質の低下をまねくことがあります。このようなときは、配線を離してください。
- テレビの送信アンテナやモーター・トランスなどの強い電界や磁界の近くでお使いになると、モニターの画面がゆがんだり、ゆれたりすることがあります。このような場合は、ケーブル専用の薄鋼電線管を設けて通線してください。
- ケーブルのゴム被覆を鳥（カラスなど）が食い破ることがあります。必要に応じて保護管を使用してください。
- ケーブルは振動、摩擦、引張りが繰り返しかからないよう、固定してください。断線の原因となります。
- 雲台取り付け面が下になるように取り付けてください。

使用に関して

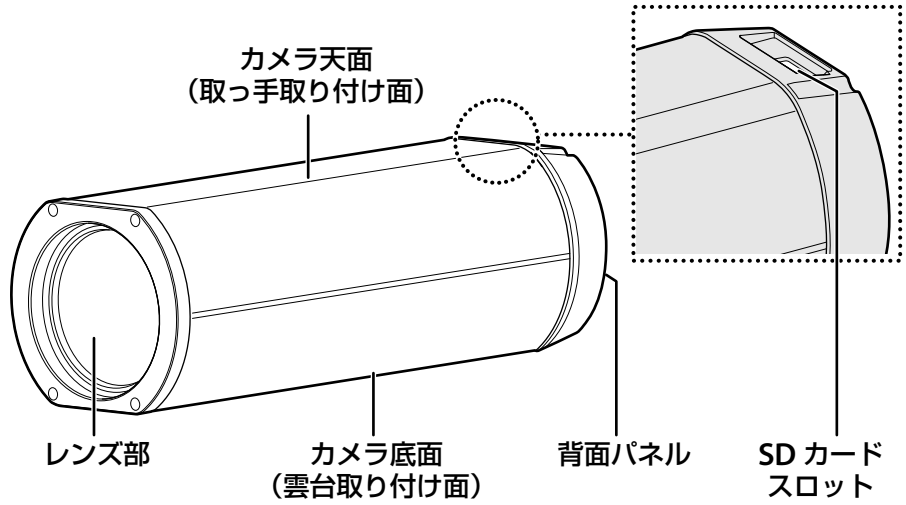
- レンズ面を太陽や強い照明・反射に向けないでください。イメージセンサーの色フィルターが劣化して画像が変色することがあります。
- 強いショックや振動を与えないでください。故障の原因となります。
- 清掃は乾いたやわらかい布でふいてください。ベンジン・シンナー・アルコール類・化学ぞうきんなどは絶対に使用しないでください。変形、変色の原因となります。
- 本製品を取り扱うときは、コネクタに負荷が加わらないようご注意ください。接触不良、破損の原因となります。

ネットワーク接続仕様に関して

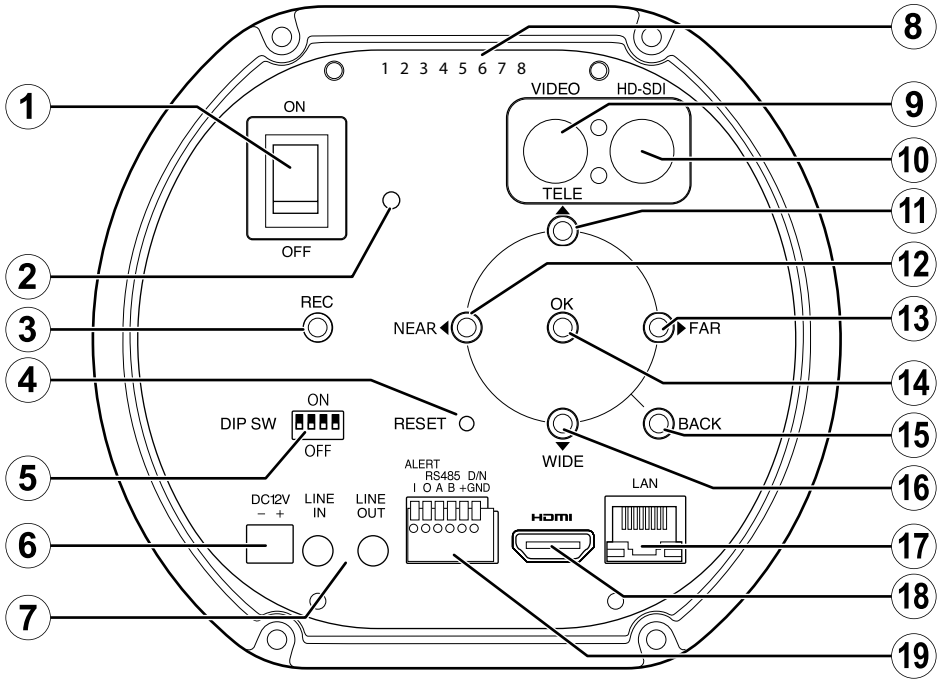
- IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイ IP アドレスを設定する必要があります。
- ユニキャストで複数配信する場合、フレームレートが落ちることがあります。
- 複数接続の場合、受信側の要求データレートが異なると、最小データレートでの通信になります。
- セキュリティが確保された内部ネットワーク（社内 LAN など）でご使用ください。

はじめに

各部名称



背面パネル



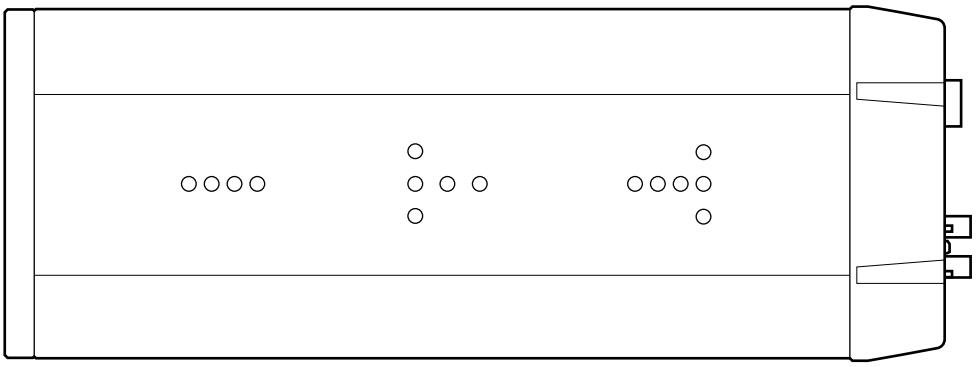
No.	名称
①	電源スイッチ
②	電源ランプ
③	**REC**（記録）ボタン
④	**RESET** ボタン
⑤	ディップスイッチ（4 ビット）
⑥	電源挿入口
⑦	音声入出力
⑧	シリアルナンバー
⑨	ビデオ出力
⑩	HD-SDI 出力

No.	名称
⑪	**TELE** ボタン
⑫	**NEAR** ボタン
⑬	**FAR** ボタン
⑭	**OK/MENU** ボタン
⑮	**BACK** ボタン
⑯	**WIDE** ボタン
⑰	LAN 入出力
⑱	HDMI 出力
⑲	端子台（6 端子）

設置と接続

カメラの設置

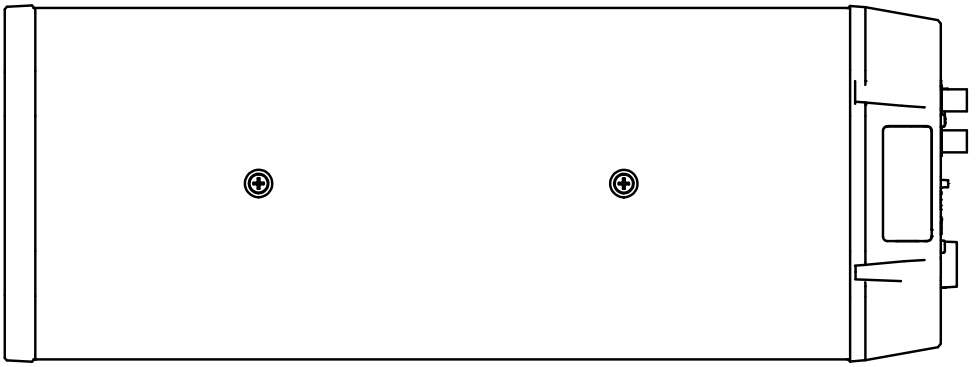
カメラの底面にある取り付けねじ穴に合わせて、雲台などに取り付けます。



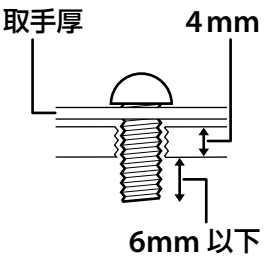
⚠ 警告 取り付け金具類を含む全重量に十分耐えられる強度のあるところに堅固、確実に取り付けてください。不安定な場所や振動の多い場所、強度の弱い壁（石こうボード、ALC（軽量気泡コンクリート）、コンクリートブロック、ベニヤ板）には取り付けないでください。落下してケガの原因となります。

⚠ 注意
- 1/4-20 UNC ねじ嵌合長 6.5～10mm のネジをお使いください。
- 雲台取り付け面が下になるように取り付けてください。

カメラの天面にある取り付けネジで、取っ手を取り付けることもできます。



⚠ 注意
- 取っ手使用時は M4、ねじ嵌合長 4mm 以上ネジ突出量 6mm 以下のネジをお使いください。
- このねじ穴を取っ手用途以外では使用しないでください。



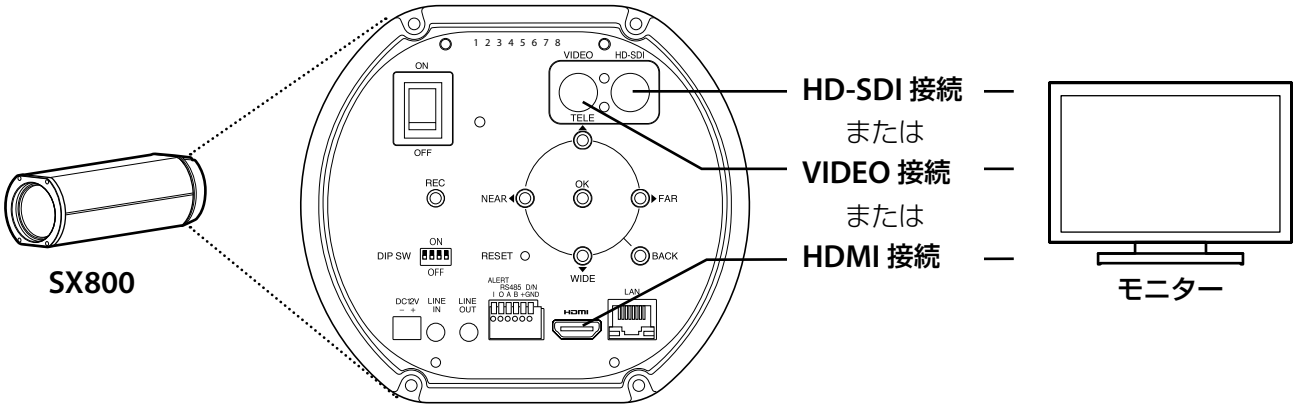
ねじ穴規格

天面と底面にあるねじ穴の規格は次のとおりです。

	名称	個数	ねじ穴深さ	締め付けトルク
天面	M4 ねじ穴	2	貫通（ねじ穴長 4mm）	80-100N・cm
底面	1/4-20 UNC ねじ穴	15	10mm	240-300N・cm

セットアップイメージ

スタンドアローンモードのセットアップイメージは、以下のようになります。



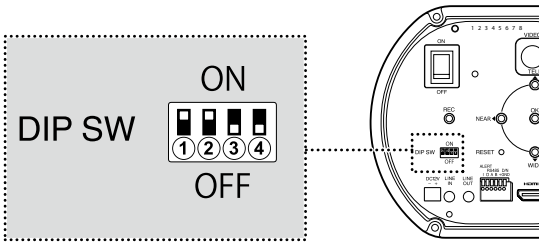
背面パネル

HD-SDI、VIDEO、HDMI ケーブルでカメラとモニターを接続しているときは、背面パネルで、ライブ映像表示、カメラの操作、カメラの設定を行います。

動作モード（ディップスイッチ）

ディップスイッチの組み合わせで動作モードを設定します。

動作モード	端子番号			
	①	②	③	④
IP	**OFF**	**ON**	**OFF**	**OFF**
RS485	**ON**	**OFF**	**OFF**	**OFF**
スタンドアローン	**ON**	**ON**	**OFF**	**OFF**

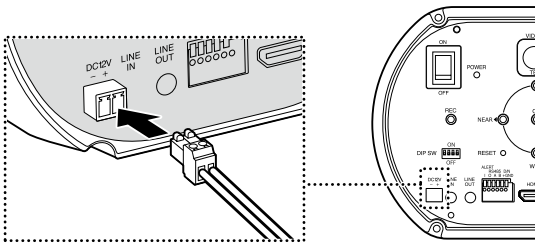


カメラとモニターの接続

1 付属のプラグに電源ケーブルを接続して、カメラ本体の電源挿入口に電源コードを取り付けます。

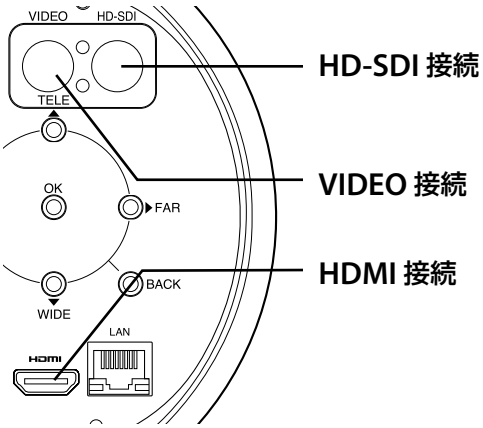
> ⚠ **注意**　本製品は、DC 12V 以外は使用できません。

> **メモ**　電源ケーブルはお客様がご用意ください。

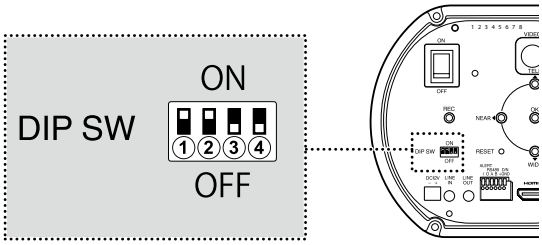


2 カメラの端子に各ケーブルでモニターを接続します。

> ⚠ **注意**　HDMI で接続しているときは、HD-SDI は出力されません。

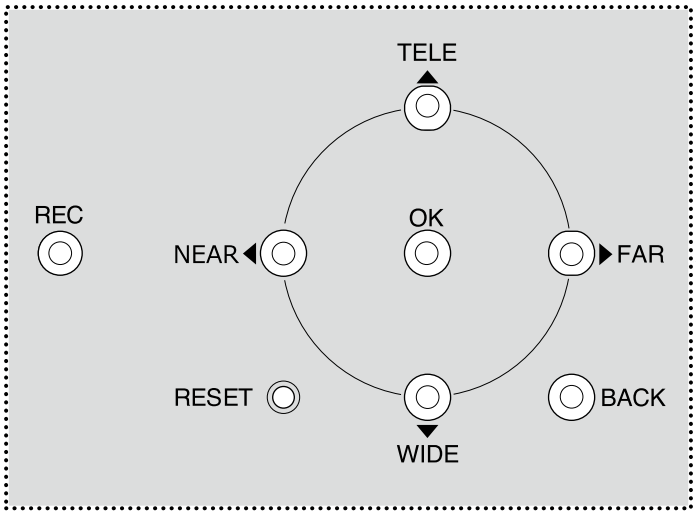


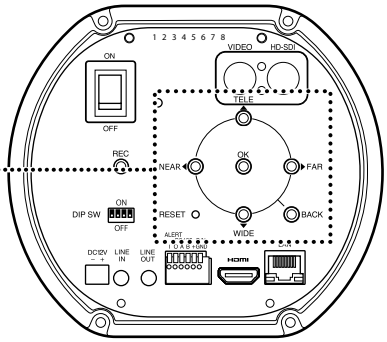
3 ディップスイッチの①②を**ON**、③④を**OFF**にして、スタンドアローンモードに設定します。



背面パネル

背面パネルを操作して、ライブ映像表示、カメラの操作、カメラの設定を行います。背面パネルの **OK/MENU** ボタンを 3 秒押すと、メニューを表示できます。





背面パネル

各ボタンで操作できる動作は以下のようになります。

名称	動作	
	メニュー時	撮影時
NEAR ボタン	左方向に移動させる	フォーカスを NEAR 側に動かす
FAR ボタン	右方向に移動させる	フォーカスを FAR 側に動かす
WIDE ボタン	下方向に移動させる	ズームを WIDE 側に動かす
TELE ボタン	上方向に移動させる	ズームを TELE 側に動かす
OK/MENU ボタン	決定	3 秒押しでメニュー表示
BACK ボタン	戻る	AF エリア枠とズーム枠が表示 / 非表示になる
REC ボタン	SD カードに記録する	
RESET ボタン	設定値の初期化を行う ※ボタンを 3 秒長押しすると、初期化を確認する画面が表示されます。画面にしたがって操作してください。	
FAR ＋ **NEAR** ボタン（同時押し）	−	ワンプッシュ AF

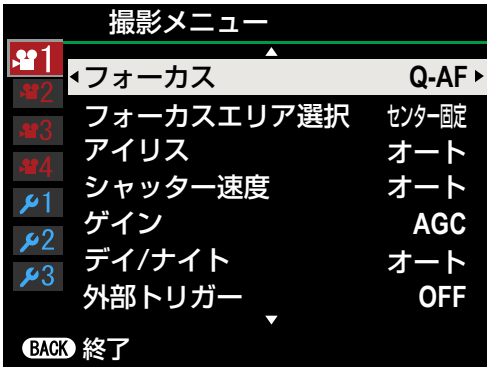
> **メモ**
> **RESET** ボタンを 3 秒長押しすると、初期化を確認する画面が表示されますので、**OK** を選んで設定値を初期化してください。設定値を初期化すると、設定した IP アドレス以外が工場出荷時の設定に戻ります。

メニューについて

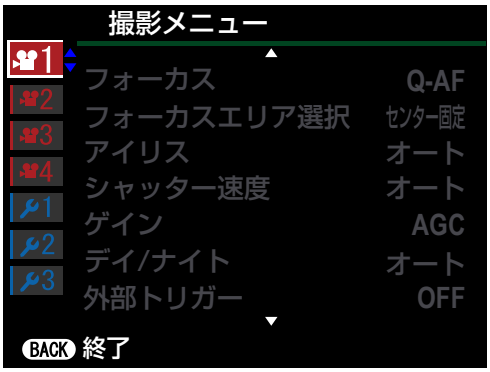
メニューの使い方

カメラの設定はメニューで行います。また、メニューは背面パネルの **OK** ボタンを長押しすると表示され、**TELE**（上）/**WIDE**（下）/**NEAR**（左）/**FAR**（右）/**OK**（決定）/**BACK**（戻る）ボタンで操作します。

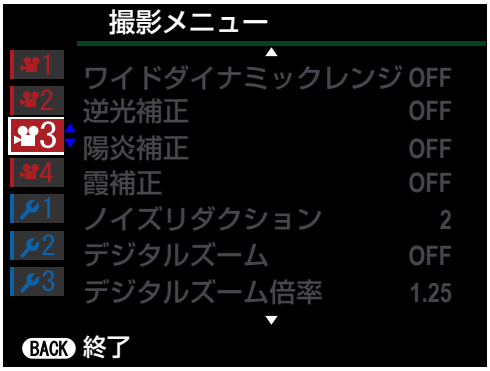
1 **OK**ボタンを3秒長押しして、メニューを表示します。



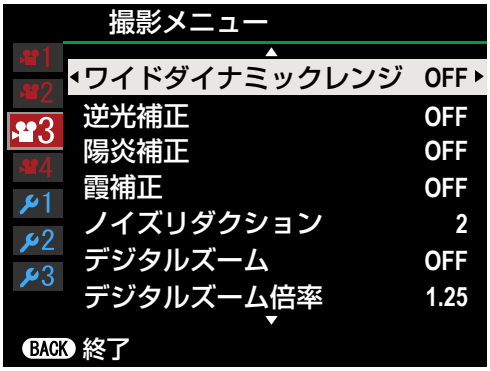
2 **NEAR**（左）ボタンを押して、タブ選択に移ります。



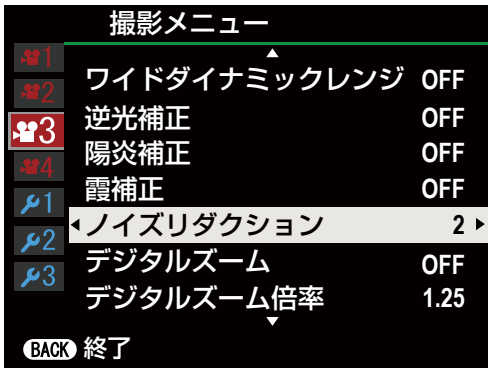
3 **TELE**（上）または**WIDE**（下）ボタンで使用する項目のメニュータブを選択します。



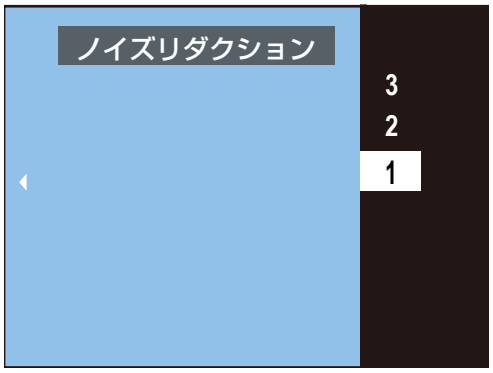
4 **FAR**（右）ボタンを押して、メニューに戻ります。



5 **TELE**（上）または**WIDE**（下）ボタンで設定を変更するメニューを選択します。

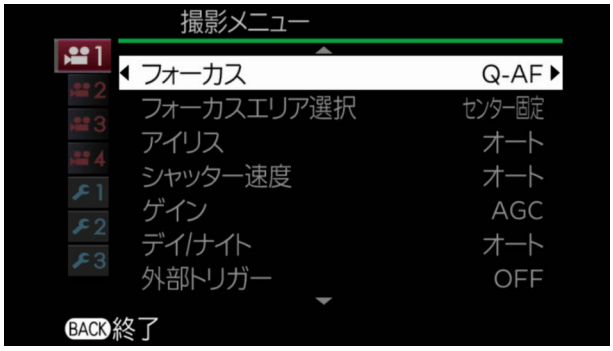


6 **FAR**（右）ボタンを押して、設定画面を表示します。



7 設定を変更して、**OK**ボタンを押すと設定が変更されます。

撮影メニュー 1



フォーカス

カメラのピント合わせの方法を設定します。

設定	説明
コンティニュアス AF	特定の被写体に対して常にピントを合わせ続けます。 **被写体保持特性**：AF エリアにそれまで追っていた被写体と距離差のある被写体が入ってきた場合、それまで追っていた被写体のフォーカスを保持するかどうかを決める特性です。設定値が大きいほどそれまで追っていた被写体のフォーカスを保持しようとします。
クイック AF	ズーム操作後にワンショットだけ画像中央の被写体にピントを合わせます。ズーム操作を行わずにピントを合わせる場合はフォーカスを操作してください。
MF	オートフォーカス OFF。意図した場所に手動でピントを合わせてください。

フォーカスエリア選択

カメラのピント合わせの方法を設定します。

設定	説明
センター固定	画面の中央にピントを合わせます。
エリア選択	画面を 9 分割（3 × 3）して、どのエリアにピントを合わせるかを選択できます。

アイリス

カメラの絞り値（アイリス）を設定します。選択できる設定値は、「仕様（23 ページ）」をご覧ください。

シャッター速度

シャッタースピードを設定します。

設定	説明
オート	カメラが自動的にシャッタースピードを調整します。**オート**に設定すると、シャッタースピードの低速側の限界値も設定できます。
マニュアル	手動でシャッタースピードを調整できます。

ゲイン

映像の明るさ調整を設定します。

設定	説明
マニュアル	ゲインの値を調整できます。
AGC	撮影場所が薄暗い場合などは、カメラが光を増幅し、明るい映像に自動的に調整します。
HYPER-AGC	AGC よりも最高感度が上昇します。ノイズは増えますが、より暗い場所の撮影に適しています。

デイ / ナイト

被写体の場所が明るいところではカラー映像、暗いところでは白黒映像にする機能です。このメニューでの設定は**外部トリガー**が **OFF** のときに動作します。

設定	説明
オート	周囲の明るさに応じて自動的にデイまたはナイトに切り替えます。**オート**に設定すると、さらに自動で切り替える条件を設定できます。 • **デイからナイト切替閾値**：デイからナイトに切り替える明るさの閾値が設定できます（**0** ～ **255**）。 • **ナイトからデイ切替閾値**：ナイトからデイに切り替える明るさの閾値が設定できます（**0** ～ **255**）。 • **切替感度**：閾値を超えてから切替わるまでの時間（**0** ～ **60 秒**）を設定できます。
スケジュール切替	デイモード、ナイトモードへの切替開始時間を設定できます。 • **デイモード開始時間**：00:00 ～ 23:59 の間で設定できます。 • **ナイトモード開始時間**：00:00 ～ 23:59 の間で設定できます。
スケジュール切替 (自動)	デイモード、ナイトモードへの切替開始時間を設定し、さらに周囲の明るさに応じて自動的にデイまたはナイトに切替えます。 • **デイからナイト切替閾値**：デイからナイトに切り替える明るさの閾値が設定できます（**0** ～ **255**）。 • **ナイトからデイ切替閾値**：ナイトからデイに切り替える明るさの閾値が設定できます（**0** ～ **255**）。 • **切替感度**：閾値を超えてから切替わるまでの時間（**0** ～ **60 秒**）を設定できます。 • **デイモード開始時間**：00:00 ～ 23:59 の間で設定できます。 • **ナイトモード開始時間**：00:00 ～ 23:59 の間で設定できます。
デイ	常にデイモードになります。
ナイト	常にナイトモードになります。

> **メモ** **撮影メニュー**の**デイ / ナイト**、**外部トリガー**、**波長選択**、**光学フィルタ (デイ)**、**光学フィルタ (ナイト)** の 5 つのメニューは、連動して動作します。詳しくは「被写体の明るさとカメラの動作について（12 ページ）」をご覧ください。

外部トリガー

外部トリガー信号の入力に合わせデイ / ナイトの切り替えを行うかどうかを設定します。

設定	説明
ON（VLC）	外部トリガーで、Visible Light Cut（可視光遮断）フィルターを挿入します。「デイ / ナイト」で選択されている光学フィルターは無効になります。
ON（CLEAR）	外部トリガーで、クリアガラスを挿入します。「デイ / ナイト」で選択されている光学フィルターは無効になります。
OFF	外部機器の挙動と同期しません。

メモ **撮影メニュー**の**デイ / ナイト**、**外部トリガー**、**波長選択**、**光学フィルタ (デイ)**、**光学フィルタ (ナイト)** の 5 つのメニューは、連動して動作します。詳しくは「被写体の明るさとカメラの動作について（12 ページ）」をご覧ください。

被写体の明るさとカメラの動作について

・「デイ / ナイト」の機能の切り替えは、次の 3 つの方法があります。

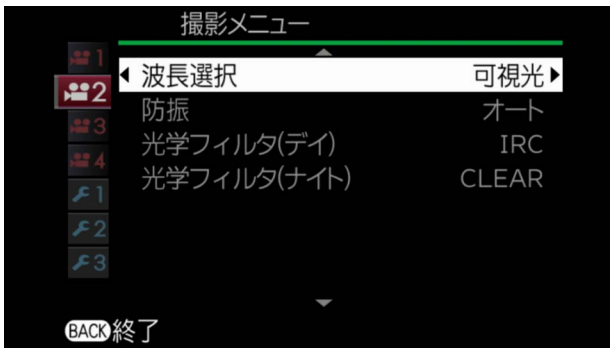
機能	説明	操作	
		撮影メニュー	選択項目
① オート	明るさ、スケジュールおよび明るさとスケジュールの組み合わせにより自動でデイとナイトを切り替えます。	**撮影メニュー ＞ デイ / ナイト**	**・オート** **・スケジュール切替** **・スケジュール切替（自動）**
② マニュアル	手動でデイとナイトを切り替えます。		**・デイ** **・ナイト**
③ 外部トリガー	外部トリガー信号入力に合わせてデイとナイトを切り替えます。	**撮影メニュー ＞ 外部トリガー**	**・ON（VLC）*** **・ON（CLEAR）*** **・OFF**

* **外部トリガー**の設定が **ON（VLC）**または **ON（CLEAR）**のときに、外部トリガー信号が入力されると、「デイ / ナイト」で選択されている光学フィルターは無効になります（外部トリガー信号が入力されていない、または **OFF** のときは以下の相関表をご覧ください。）。

・「デイ / ナイト」設定時に適用されるフィルター、映像色、波長選択の相関は次の表のとおりです。

機能	適用されるフィルター	撮影される映像色	撮影メニュー ＞波長選択の設定値	
			設定可否	選択項目
デイ	IRC	カラー	無効	可視光（固定）
	VLC	白黒		808 nm（固定）
ナイト	CLEAR		有効	950 nm/940 nm/850 nm/808 nm/ 可視光
	VLC			

撮影メニュー 2



波長選択

ご使用になる赤外線投光器の波長にあわせて選択してください。選択できる波長については、「仕様（23 ページ）」をご覧ください。

> **メモ** **撮影メニュー**の**デイ / ナイト**、**外部トリガー**、**波長選択**、**光学フィルタ (デイ)**、**光学フィルタ (ナイト)** の 5 つのメニューは、連動して動作します。詳しくは「被写体の明るさとカメラの動作について（12 ページ）」をご覧ください。

防振

シーンに応じて映像のゆれを補正する場合に選択します。

設定	説明
オート	シーンに応じて最適に補正します。
OIS	光学防振で画像のゆれを補正します。
EIS	電子防振で画像のゆれを補正します。
OFF	防振機能を使用しません。

光学フィルタ (デイ)

デイモード時に使用する光学フィルターが選択できます。

設定	説明
IRC	IRC フィルターで近赤外光を遮断し、可視光のみで撮影します。
VLC	VLC フィルターで可視光を遮断し、近赤外光のみで撮影します。

> **メモ** **撮影メニュー**の**デイ / ナイト**、**外部トリガー**、**波長選択**、**光学フィルタ (デイ)**、**光学フィルタ (ナイト)** の 5 つのメニューは、連動して動作します。詳しくは「被写体の明るさとカメラの動作について（12 ページ）」をご覧ください。

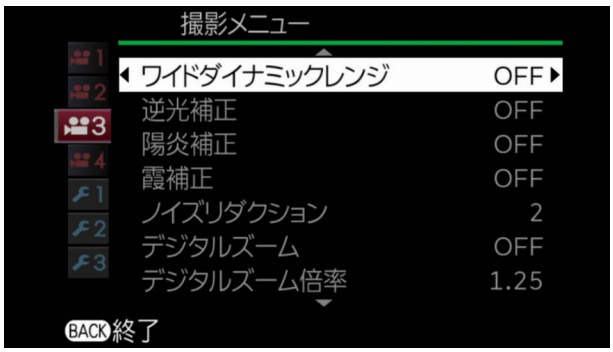
光学フィルタ (ナイト)

ナイトモード時に使用する光学フィルターが選択できます。

設定	説明
CLEAR	可視光と近赤外光で撮影します。
VLC	VLC フィルターで可視光を遮断し、近赤外光のみで撮影します。

> **メモ** **撮影メニュー**の**デイ / ナイト**、**外部トリガー**、**波長選択**、**光学フィルタ (デイ)**、**光学フィルタ (ナイト)** の 5 つのメニューは、連動して動作します。詳しくは「被写体の明るさとカメラの動作について（12 ページ）」をご覧ください。

撮影メニュー 3



ワイドダイナミックレンジ

被写体の明暗差が大きく明るい部分が白飛びしたり、黒い部分が黒つぶれする場合に、両方がつぶれずに見えるように補正します。数値が大きいほど、大きな明暗差をはっきりと映します。

逆光補正

逆光により被写体が黒くつぶれてしまった映像の光量を調整し、補正します。数値が大きいほど、効果が強くなります。

陽炎補正

被写体の「揺らぎ」を低減して、映像全体を見やすくします。数値が大きいほど、効果が強くなります。

霞補正

靄（もや）がかかったような映像を、見やすくします。数値が大きいほど、効果が強くなります。

ノイズリダクション

ノイズを低減してなめらかな映像にします。数値が大きいほど、効果が強くなります。

デジタルズーム

デジタルズーム方式が選択できます。

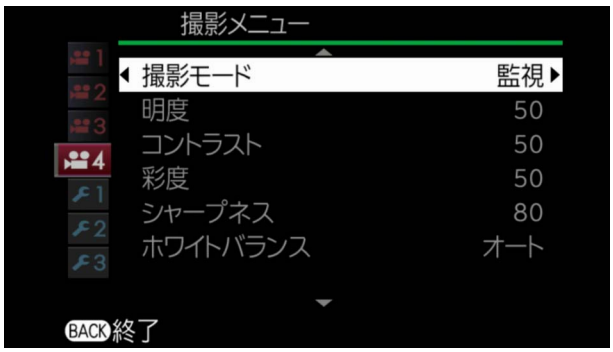
設定	説明
拡張	光学ズームのテレ端から**デジタルズーム倍率**で指定した倍率まで連続的に拡大できます。
常時	どのズームポジションにおいても、**デジタルズーム倍率**で指定した倍率に瞬時に拡大できます。
OFF	デジタルズームを使用しません。

デジタルズーム倍率

デジタルズームの倍率が選択できます。

設定			
2.00	**1.75**	**1.50**	**1.25**

撮影メニュー 4



撮影モード

撮影モードを選択します。

設定	説明
監視	輪郭が強調された映像になります。
ムービー	監視用途以外の、イベント撮影などに適した色再現に忠実な映像になります。

明度

明るさを調整します。数値が大きいほど、効果が強くなります。

コントラスト

コントラストを調整します。数値が大きいほど、効果が強くなります。

彩度

彩度を調整します。数値が大きいほど、効果が強くなります。

シャープネス

画像の輪郭を強調します。数値が大きいほど、効果が強くなります。

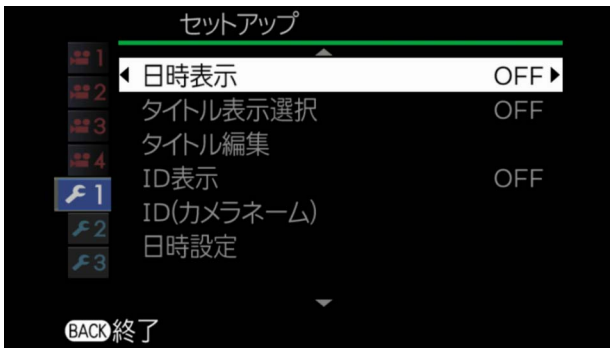
ホワイトバランス

ホワイトバランスを太陽光や照明などの光源に合わせて設定します。

設定	説明
オート	カメラが自動的にホワイトバランスを設定します。
オート 白優先	カメラが強めにホワイトバランスを設定します。
カスタム 1/ カスタム 2	白い紙などを使って、自分でホワイトバランスを設定します。
晴れ	晴天の屋外での撮影用です。
日陰	曇天や日陰などでの撮影用です。
色温度設定	色温度を設定します（**3000K**/**5000K**/**9000K**）。

メモ　ホワイトバランスを選んだあとに、ホワイトバランスのシフト量を調整できます。

セットアップ 1



日時表示

日時表示位置を選択します。**OFF** を選択すると表示されません。

タイトル表示選択

タイトルの表示位置を選択します。**OFF** を選択すると表示されません。

タイトル編集

タイトルを設定します。

※ 半角の大文字英字と数字のみ入力可能です（小文字の英字は入力できません）。

ID 表示

ID の表示位置を選択します。**OFF** を選択すると表示されません。

ID(カメラネーム)

ID(カメラネーム) を設定します。

※ 半角の大文字英字と数字のみ入力可能です（小文字の英字は入力できません）。

日時設定

日付と時間の表示方式を選択します。

セットアップ 2



ビデオシステム

ビデオ出力の方式を設定します。

ビデオフォーマット

動画を撮影するときの画像サイズを選択します。

ビデオ出力アスペクト

アスペクト比が異なるモニターに出力したときの表示方法を選択します。

設定	説明
サイドカット	映像部分の左右部分を切り取って画面いっぱいに表示します。
レターボックス	映像部分の上限部に黒帯を追加して表示します。
スクイーズ	4：3 を 16：9 の画像に水平方向に圧縮します。

RS485 ID

RS485 ID を設定します。

RS485 ボーレート

RS485 通信のボーレート（速度）を選択します。

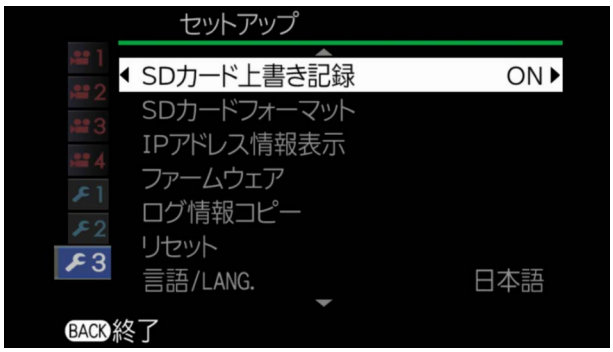
RS485 ターミネーション

ON にすると、終端抵抗を使用します。

プロトコル

通信プロトコル RS485 を選択します。

セットアップ 3



SD カード上書き記録

SD カードの容量がなくなったときにデータを上書きして記録するかを設定します。

設定	説明
ON	SD カードの容量がなくなった場合は、データを上書きして記録します。
OFF	SD カードの容量がなくなった場合は、データを上書きせず、保存を終了します。また、SD カードの残り容量を表示するかどうかも設定できます。

SD カードフォーマット

実行を選択すると、SD カードをフォーマットします。フォーマットを実行すると、保存されたデータは消去されます。

IP アドレス情報表示

IP アドレスの情報を確認します。

ファームウェア

ファームウェアをアップデートできます。最新のファームウェアファイルが SD カードに保存されている場合は、ファームウェアアップデートの確認画面が表示されます。**アップデート実行**を選択すると、アップデートを開始します。

最新のファームウェアは、以下から入手できます。

https://www.fujifilm.com/jp/ja/business/optical-devices/cctv/sx/download/request-form

ログ情報コピー

記録されているログ情報をコピーできます。確認画面で**実行**を選択すると、ログ情報を SD カードにコピーします。

リセット

設定	説明
設定リセット	カメラの設定値を工場出荷時の状態に戻します。 背面パネルの **RESET** ボタンを 3 秒長押ししてもリセットを実行できます。
IP アドレス設定リセット	IP アドレスの設定をリセットします。

言語 /LANG.

表示する言語を選択します。

工場出荷時の設定

セットアップメニューの**リセット**を実行すると、工場出荷時の設定に戻ります。

撮影メニュー

メニュー	工場出荷時の設定
フォーカス	クイック AF
フォーカスエリア選択	センター固定
アイリス	オート
シャッター速度	オート－ 1/30
ゲイン	AGC
デイ / ナイト	オート－ • デイからナイト切替閾値 － 70 • ナイトからデイ切替閾値 － 130 • 切替感度－ 7 秒
外部トリガー	OFF
波長選択	可視光
防振	オート
光学フィルタ (デイ)	IRC
光学フィルタ (ナイト)	CLEAR
ワイドダイナミックレンジ	OFF
逆光補正	OFF
陽炎補正	OFF
霞補正	OFF
ノイズリダクション	2
デジタルズーム	OFF
デジタルズーム倍率	1.25
撮影モード	監視
明度	50
コントラスト	50
彩度	50
シャープネス	80
ホワイトバランス	オート

セットアップ

メニュー	工場出荷時の設定
日時表示	OFF
タイトル表示選択	OFF
タイトル編集	－
ID 表示	OFF
ID(カメラネーム)	－
日時設定	24h（時間表示方式） MM-DD-YYYY（日付表示形式）
ビデオシステム	NTSC
ビデオフォーマット	1080p
ビデオ出力アスペクト	サイドカット
RS485ID	7
RS485 ボーレート	9600bps
RS485 ターミネーション	ON
プロトコル	Pelco-D
SD カード上書き記録	ON
SD カードフォーマット	－
IP アドレス情報表示	－
ファームウェア	－
ログ情報コピー	－
リセット	－
言語 /LANG.	ENGLISH

トラブルシューティング

動作がおかしいときは、まず次の表の内容をご確認ください。処置を行っても改善されない場合は、弊社修理サービスセンターに修理をご依頼ください。

症状	原因	対策
カメラの画像が出ない、または画像が暗い	• カメラに電源が入っていますか？ • パイロットランプが点灯していますか？	ケーブル類を正しく接続した上で、規定の電源電圧をレンズに供給してください。
	カメラにケーブル類は、正しく接続されていますか？	ケーブル類の接続が正しいか確認してください。
	レンズの前キャップは、外れていますか？	レンズの前キャップを外してください。
	絞りは、小絞りになっていませんか？	レンズの絞りを開放にしてください。
	カメラのシャッターの設定は適正ですか？	カメラの使用説明書を参照して、カメラのシャッターが適正になるように設定してください。
画像が白っぽい	カメラのホワイトバランス、ゲイン、シャッターなどの設定は適正ですか？	カメラの使用説明書を参照して、それぞれが適正になるように設定してください。
	絞りは適正ですか？	ご使用のコントローラにより、レンズの絞りを適正な位置に調整してください。
画像の焦点が合わない	レンズが汚れていませんか？	レンズの手入れを行ってください。
画像の斑点等が映りこむ		
設定メニューに入れない	−	**OK** ボタンを 3 秒長押ししてください（7 ページ）。
リセットできない	−	リセットボタンでリセットするときは、**RESET** ボタンを 3 秒長押ししてください（7 ページ）。
動きがおかしい	ディップスイッチの設定は正しいですか？	スタンドアローンモードにしてください（5 ページ）。
モニターに映像が映らない	ビデオシステムの設定はあっていますか？	本機の**ビデオシステム**の初期設定は **NTSC** です。初期設定のままで、PAL モニターに表示できません。NTSC のモニターを準備するか、3 系統（HDMI、HD-SDI、VIDEO）のいずれかで映像出力して設定してください。

仕様

型番	FUJIFILM SX800
焦点距離	20 ～ 800mm
ズーム比	40 倍
デジタルズーム	1.25 倍、1.5 倍、1.75 倍、2 倍
開放絞り	F4～F7.4
最短撮影距離（M.O.D.） レンズ前玉頂点から	10m「焦点距離 20-400mm」 20m「焦点距離 401-800mm」
撮像素子	CMOS センサー
記録方式 （動画）	• **ファイル記録形式**：MOV • **圧縮方式**：H.264 準拠
記録画素数	1920×1080、1280×720、640×480（NTSC）、768×576（PAL）
測光方式	アベレージ
フォーカス	コンティニュアス AF、クイック AF、MF
アイリス	オート、マニュアル（F4～F16）
シャッタースピード	オート（低速限度設定　$^{1}/_{8}$～$^{1}/_{125}$）、マニュアル（1～$^{1}/_{32000}$）
ゲイン	マニュアル（ISO 400～ISO 819200）、AGC、HYPER AGC
デイ・ナイト切り替え	オート、スケジュール切替、スケジュール切替 (自動)、デイ、ナイト
波長選択	可視光、950nm、940nm、850nm、808nm
防振機能	あり（オート、OIS、EIS、OFF）
ワイドダイナミックレンジ	2 段階でレベル設定可能
逆光補正	2 段階でレベル設定可能
陽炎補正	3 段階でレベル設定可能
霞補正	3 段階でレベル設定可能
ノイズリダクション	3 段階でレベル設定可能
撮影モード	監視、ムービー
明度	100 段階でレベル設定可能
コントラスト	100 段階でレベル設定可能
彩度	100 段階でレベル設定可能
シャープネス	100 段階でレベル設定可能
ホワイトバランス	オート、オート 白優先、カスタム 1、カスタム 2、晴れ、日陰、色温度（ケルビン値）選択（3000K、5000K、9000K）
映像出力端子	HDMI、HD-SDI、コンポジット（BNC）
音声入出力	• **入力インピーダンス**：40KΩ • **出力インピーダンス**：200Ω
ビデオ出力	• **NTSC**：1080p、720p、480p • **PAL**：1080p、720p、576p
外部インタフェース	100BASE-T、RS-485、外部トリガー（デイ・ナイト切替）
ボーレート	152000bps、38400bps、19200bps、9600bps、4800bps、2400bps
IP 対応プロトコル	ONVIF（ポート番号　8080）HTTP、RTSP
RS-485 対応プロトコル	Pelco-D, P（独自コマンドを含む）
電源	DC 12V
消費電力	9.5 W
寸法	156mm×139mm×410mm（幅）×（高さ）×（奥行き）
質量	約 6.4kg
動作環境	• 温度：-10℃ ～ +50℃ • 湿度：10% ～ 80%（結露しないこと）
姿勢条件	雲台取り付け面を下向きにした状態で上向き 45 度～下向き 45 度以内

ライセンス

AVC patent portfolio license

THIS PRODUCT IS LICENSED UNDER THE AVC PATENT PORTFOLIO LICENSE FOR THE PERSONAL AND NONCOMMERCIAL USE OF A CONSUMER TO (i) ENCODE VIDEO IN COMPLIANCE WITH THE AVC STANDARD (“AVC VIDEO”) AND/OR (ii) DECODE AVC VIDEO THAT WAS ENCODED BY A CONSUMER ENGAGED IN A PERSONAL AND NON-COMMERCIAL ACTIVITY AND/OR WAS OBTAINED FROM A VIDEO PROVIDER LICENSED TO PROVIDE AVC VIDEO. NO LICENSE IS GRANTED OR SHALL BE IMPLIED FOR ANY OTHER USE. ADDITIONAL INFORMATION MAY BE OBTAINED FROM MPEG LA, L.L.C. SEE HTTP://WWW.MPEGLA.COM

MEMO

FUJIFILM
富士フイルム株式会社
〒107-0052
東京都港区赤坂9-7-3
https://www.fujifilm.com/

HDMI®
HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE